

令和6年度 外国語科「論理・表現 II」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 3年 A,B組
教科書	(論II 705)MY WAY Logic and Expression II (三省堂)	副教材等	

1 学習の到達目標

言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、多様な語句や文を用いて、詳しく伝える能力を養う。

2 学習の計画

第1学期学習指導計画

月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域			評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					取	発	書		
4	・これまでの経験や自分の好きな場所などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、詳しく書いたりすることなどができる。	Lesson 1 I Love My Country!	・現在完了形、過去完了形、未来を表す表現の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて情報や自分の考え、気持ちなどを言ったり書いたりする。	知				3	授業観察 発話評価 課題提出
				思			○		
				態	○	○			
5	・週末の予定や最新のものなどについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、詳しく話して紹介したりすることなどができる。	Lesson 2 The New Wave of Sports	・助動詞を用いた表現、(助動詞+have+過去分詞)、(be動詞+to不定詞)の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて情報や自分の考え、気持ちなどを言ったり書いたりする。	知				3	授業観察 発話評価 課題提出
				思			○		
				態	○	○			
中間 考查	中間 考查			知	○	○		6	プレゼンテーション等、授業内で実施
思	○	○							
態	○	○							
6	・印象深かった授業や贈り物などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、詳しく書いたりすることなどができる。	Lesson 3 The Future of Technology	・受動態、不定詞(名詞的用法・形容詞的用法・副詞的用法)の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて情報や自分の考え、気持ちなどを言ったり書いたりする。	知				3	授業観察 発話評価 課題提出
				思			○		
				態	○	○			
7	・日本の文化について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、詳しく発表したりすることなどができる。	Lesson 4 Rediscover Kabuki	・不定詞(進行形・受動態・完了形不定詞、原形不定詞)、知覚動詞、使役動詞の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて情報や自分の考え、気持ちなどを言ったり書いたりする。	知				3	授業観察 発話評価 課題提出
				思			○		
				態	○	○			
期末 考查	期末 考查			知			○	3	定期考查
思			○						
態			○						

第2学期学習指導計画

月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域			評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					取	発	書		
9	・いろいろな科学技術や将来の社会の状況と職業などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、論理の構成や展開を工夫して詳しく書いたりすることなどができる。	Lesson 5 Will Our Lives Change with AI?	・動名詞、分詞構文、(with+0+分詞)の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて情報や自分の考え、気持ちなどを言ったり書いたりする。	知				3	授業観察 発話評価 課題提出
				思			○		
				態	○	○			
10	・もの大きさや世界や日本で有名な場所などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えたりすることなどができる。	Lesson 6 Experience Madagascarr's Wildlife	・比較(比較級・最上級・同等比較・倍数表現・比較の強調など)の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて情報や自分の考え、気持ちなどを言ったり書いたりする。	知				3	授業観察 発話評価 課題提出
				思			○		
				態	○	○			
中間 考查	中間 考查			知	○	○		6	プレゼンテーション等、授業内で実施
思	○	○							
態	○	○							

11	・火星に関連することなどについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、論理的構成や展開を工夫して詳しく書いたりすることなどができる。	Lesson 7 Can We Go and Live on Mars?	・関係代名詞、関係副詞の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて情報や自分の考え、気持ちなどを言ったり書いたりする。	知 思 態	3	授業観察 発話評価 課題提出
12	・外国に関連することや「もし〇〇がなかったら」というテーマなどについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、詳しく発表したりすることなどができる。	Lesson 8 Language and Society	・仮定法（仮定法過去・仮定法過去完了）、仮定法の様々な表現の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて情報や自分の考え、気持ちなどを言ったり書いたりする。	知 思 態	3	授業観察 発話評価 課題提出
期末 考查	期末考查			知 思 態	3	定期考查

第3学期学習指導計画

月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	領域			評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
				取	発	書		
1	・調べ学習で調べたことからや自分の関心のある人物などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合ったり、それらを整理し、詳しく紹介したりすることなどができる。	Lesson 10 Follow in Our Hero's Footsteps	・無生物主語構文、thatを使った表現の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて情報や自分の考え、気持ちなどを言ったり書いたりする。	知 思 態	3	授業観察 発話評価 課題提出		
学年末 考查	学年末考查			知 思 態	6	プレゼンテーション等、授業内で実施		

評価の観点	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
知識・ 技能	【知識】英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用い、情報や考え、気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	【知識】英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用い、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝える技能を身に付けている。	【知識】英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、多様な語句や文を用い、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。
思考・ 判断・ 表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用い、情報や考え、気持ちなどを、話し手伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して伝え合ったりしている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用い、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝えている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、多様な語句や文を用い、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書こうとしている。

評価の方法	「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から総合的に判断する。
-------	---

担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)	<ul style="list-style-type: none"> ・予習復習をしっかりと行うこと。 ・活動には積極的に参加すること。 ・ノート、ワークシートなどの提出期限をしっかりと守ること。
--	---